

なりたい自分になるために
めざせ!! 家庭学習の達人



本郷小学校 家庭学習のすすめ

家庭学習で「学ぶ力」を育てましょう

小学校の学習は、将来子どもたちが自立するための基礎となる大切なものです。学校で子どもたちの学力向上に取り組んでいくと同時に、学校と家庭が連携することで、学習内容がより確かに定着し、学力が一層伸びていきます。この「本郷小学校 家庭学習のすすめ」をお子様と一緒にご覧いただき、家庭学習の手助けとしてご活用いただければ幸いです。

そして、「なりたい自分になる」とは、学校で学んだことを生かして、「自分の道を逞しく切り拓いていく」。

学びのその先にある「生きる力」を育てていくことです。

はじめに

お子さんと一緒に過ごす時間を大切にして、今できていることを認め、ほめましょう。そして、お子さんの話を聞いてあげましょう。

自分から進んで学ぼうとする意欲を高めるためには、子ども自身が認められる喜びを実感することが大切です。認められる喜びを味わっている子どもは、自分に自信をもつことができます。子どもが自分の考えを話せたとき、約束を守ったときには、ほめてください。家族からのほめ言葉が、一番の意欲付けになります。

最近よく頑張っているな。決まった時間に寝たり、起きたりできているのもいいぞ。3点固定ができているな。



学校から帰ってきて、すぐに宿題を終わらせたし、お手伝いもしたよ。

いいわよ。あの本面白かったわよね。

お母さん。今日寝る前に、前読んでくれた本の続きを読んでもくれない？

保護者の方の働きかけ

保護者の方の働きかけがある子どもの学力は、高いという傾向があります。

- 学校や友達のこと、地域や社会の出来事など家庭での会話が深い。
- テレビ・ビデオ・DVD等を見る時間やルールを決めている。
- ゲーム（スマートフォンを使ったゲーム等を含む）をする時間やルールを決めている。
- 子どもに本や新聞を読むように薦めたり、読み聞かせをしたりしている。
- 子どもに最後までやり抜くことの大切さを伝え、認めている。
- 自分の考えをしっかりと伝えられるようになることを重視している。
- 地域や社会に貢献するなど、人の役に立つ人になることを重視している。

参考

「平成 29 年度全国学力・学習状況調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究」
(国立大学法人お茶の水女子大学)

3点固定

3つの時刻を固定することで、家庭学習の習慣が劇的に身に付いた小学生がたくさんいます。

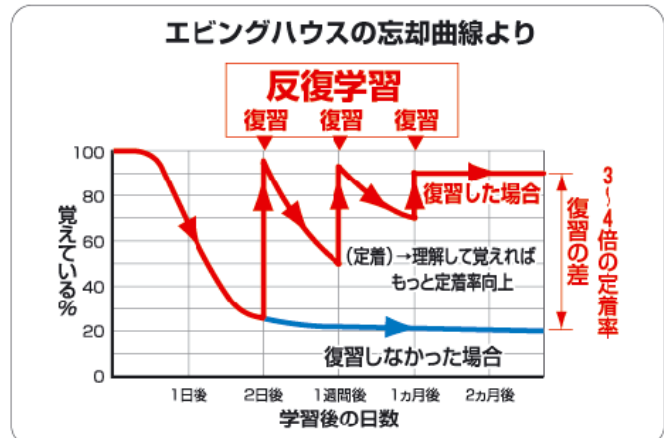
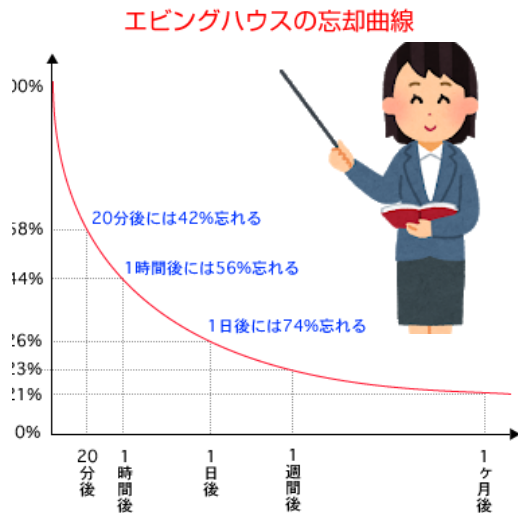
☆3点固定とは、「起きる時刻」「学習を始める時刻」「寝る時刻」を固定することです。起床時間と就寝時間を固定するのは、健康的な生活の土台である睡眠時間を確保するためです。これは3つの時間の中で特に重要なものです。そして、家庭学習開始時間を固定することは、毎日、家で勉強することを習慣化するためです。次のことに気を付けて、3点固定をしてみましょう。

- (1) 実現可能な時刻は設定しましょう。
- (2) 決めるときは、お子さんと一緒に考えてください。
- (3) スポーツや塾などの習い事に行く人、センターに行く人などがいますので、毎日固定より曜日固定の方がよいでしょう。
- (4) 1か月やってみて、修正や改善をしていきましょう。



「わかった」から「できる」へ

学校で学習したことを家庭で復習することで、より習熟・定着を図ることができます。特に漢字や基礎的な計算などは、毎日繰り返し練習することで定着していきます。宿題を必ずやり、自主学習を行うことで、学校で「わかった」ことが、「できる」に変わります。



※ヘルマン・エビングハウス(1850~1909・独・心理学者)忘却学説を打ち出す。

家庭学習が充実すると、こんな効果があります。

- 1 学習の習熟と定着を図ることができます。
「わかった」から「できる」に変わり、学習に自信がつかます。
- 2 脳が活性化します。
読み・書き・計算を毎日繰り返すことは、脳の活性化につながると言われています。脳も手足の筋肉と同じように、毎日繰り返し使うことで活発に動くようになるのです。鍛えれば、鍛えるほど発達し、たくましくなって、脳がいろいろなことにうまく使えるようになります。小学生のうちからどんどん鍛えていきましょう
- 3 がまん強さや根気強さ、集中力が身に付きます。
家庭学習の最大の敵はテレビやゲームなどの誘惑です。この誘惑に打ち勝つことにより、がまん強さ、根気、集中力を養うことができます。テレビやゲームの時間を決めて学習や読書等の時間をしっかりと確保したいものです。
- 4 親子のふれあいが増えます。
「本を読んでいる時、横で聞いてあげる」、「勉強が分からない時、教えたり調べたりしてあげる」など、家庭学習をしている子どもに親が関わることにより、コミュニケーションがはかれます。家族のふれあいの機会が増えることは、子どもの精神の安定につながり、心身も頭脳も健やかに育ちます。

やってみよう!3点固定

お お じこく じこく
起きる時刻 

時 分

がくしゅう はじ じこく
学習を始める時刻 

<small>げつようび</small> 月曜日	時	分 ～
<small>かようび</small> 火曜日	時	分 ～
<small>すいようび</small> 水曜日	時	分 ～
<small>もくようび</small> 木曜日	時	分 ～
<small>きんようび</small> 金曜日	時	分 ～
<small>どようび</small> 土曜日	時	分 ～
<small>にちようび</small> 日曜日	時	分 ～

ね ね じこく じこく
寝る時刻 

時 分

保護者の方へ

お子さんと相談して、実現可能な時間を決めましょう。1か月ほど続け、修正や改善をしてみましょう。学習を始める時刻もできるだけ同じ時刻がよいですが、塾や習い事などがありますので、曜日で時刻を設定しましょう。

この表をお子さんが見える場所に掲示し、家族で意識して生活してみましょう。そして、できたことを当たり前とせずに、認めましょう。